

「SHIP! SPACE」講座



当事者・家族と、ともに考える、学び合う、対話する、実践する、一步を応援

ハイブリッド講座 第2回 (全12回シリーズ)

ひきこもりと働く

第1部

働くことに悩んできた元ひきこもり当事者たちの本音とは？ 当事者と家族が語る、これからの「働く」と「生きる」のかたち

SHIP副編集長
石井英資

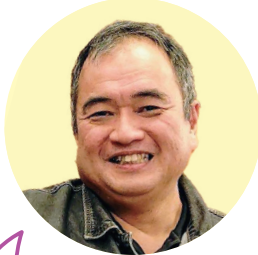


1982年生まれ。大学院在学中に不登校、ひきこもりを経験。その経験を活かし、『たびだち』や『ひきパス』といった当事者発信メディア、居場所運営などの「ひきこもり当事者活動」に参加。現在は『SHIP!』や、東京都内の居場所づくり会議などに参加している。



講座参考図書
SHIP! 第5号
特集「ひきこもりと働く」
公式サイト、BASE、アマゾン、書店で取扱中

KHJひきこもりピアサポーター
野間俊行



働くことは、当事者として
当たり前でなかったからこそ、
余計に向き合っている気がする

障害者雇用で働く傍ら、KHJ大阪虹の会で、ひきこもりピアサポーターとして居場所や相談を行う。「次の一步」につながるきっかけづくりに貢献。SHIP!第5号に手記「ひきこもりと就労を行き来した私」掲載。

NPO法人
KHJ全国ひきこもり家族会
連合会共同代表
KHJ大阪虹の会理事
日花睦子



ひきこもる子の母として、
自分の感じている苦しさや
しんどさこそ財産。
何よりも本人の存在が
尊重される
「働く」を考えたい

第2部

“本人に合わせた働き方”を地域でつくる。 超短時間雇用と東久留米モデルの最前線



ときた よしえ
時田良枝

(一社) Polyphony・代表理事
作業療法士。相談支援専門員。18年に障害者総合支援法で認可された生活訓練事業所「リカバリーカレッジ・ポリフォニー」を開設。10～60代の多世代、多様な診断、障害者が利用し、自分のペースに沿った体験、地域活動、就労をサポートしている。



ひきた まさひろ
疋田昌浩

東久留米市商工会地域人材確保総合支援事業プロジェクトマネージャー
東京都の地域人材確保総合支援事業(モデル事業)を東久留米市商工会が実施。企業や福祉団体等と協力し、就労困難者の就労支援ネットワークを構築。働きたい当事者と地域の中小・小規模企業をつなぐ仲介役を担っている。

ひきこもり当事者の約6割が「働きたい」と願っているが、8割以上の人が「自信がない」、3割は「望む条件の仕事がない」といったハードルを感じている。(ひきこもり白書2021)。この不安を安心に変えていく鍵が、本人の働きやすいペースと体験から一步を踏み出す「超短時間雇用」だ。東久留米市の8年の実践で、協力企業は23社に広がった。この仕組みは、職場に互いを尊重する思いやりを育み、雰囲気をも良く変えていく。本人の「やってみよう」と企業の「助かる」が重なり合う、地域ネットワークの最前線から考えたい。

6月16日(火)

18:00
～
20:30

本講座はリアル会場とオンラインの
ハイブリッド開催です(会場は「結・しぶや」詳細は裏面)
アーカイブ配信有 7月7日から配信

受講費

生きづらさ当事者で
SHIP! 第5号購入購読の方 = **無料**
購入されない方は参加費 1,500円(税込1,650円)

支援者・家族・一般 = 1回 3,500円(税込3,850円)

SHIP! SPACE 講座は、年間**全12回**。
当事者フリーパス・会員フリーパス割引、
団体割引があります。詳細は
チラシ裏面・公式サイトをご覧ください。

【お問い合わせ】

一般社団法人 SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク
上田理香(コーディネーター、SHIP共同代表) 池上正樹(コメンテーター、SHIP共同代表)

<https://shiphiki>
SHIP! ひきこもり

お申込、
詳細はコチラ ▶



見えなかったもの、見過ごされていた課題に光を当て、
生きやすい今とこれからを当事者視点で考えていく

SHIP! SPACE講座 (2026年度)

今苦しむあなた、家族、支援者、かかわるみなさんに知ってほしいこと、一緒に考え、実践していきたいこと。

制度の狭間を当事者視点から考える ～「生きる」と「暮らし」と「尊厳」をテーマに～

全12回

毎月第3火曜日 18時00分～20時30分

オンラインもしくはハイブリッド(アーカイブ有。オンライン開催のみの場合もあります)

※6月のみ月2回 ※6月25日のみ木曜開催 ※タイトルは変更になる場合があります

ハイブリッド開催の場合のリアル会場＝渋谷区地域共生サポートセンター《結・しぶや》
渋谷区桜丘町23-21 渋谷区文化総合センター大和田9F

第1回 5/19(火)

いじめ後遺症を
生きる

講師＝
イナ 「いじめ後遺症ドットコム」主宰
瀬尾りお 「いじめからの逃げ方」著者

参考図書：SHIP! 第4号

第2回 6/16(火)

ひきこもりと働く

本人と社会と働くの
間にあるギャップ
働きたいか、働くとは
なんなのか？

講師＝当事者、家族、ピアサポーター
協力：KHJ全国ひきこもり家族会連合会

参考図書：SHIP! 第5号

第3回 6/25(木)

身寄り無し問題と
8050問題

住まい、医療、身元保証
家族がいてもいなくても
情報が助けになる

講師＝
滝野隆浩 毎日新聞客員編集委員
藤井奈緒 (一社)親なきあと相談室
関西ネットワーク代表理事

第4回 7/21(火)

自分の経験、
生きづらさを
言葉にして
伝えてみる

講師＝
滝野隆浩 毎日新聞客員編集委員

第5回 8/18(火)

学校の『当たり前』
を問い直す

不登校・ひきこもり・多様な
困難の中にいる子どもたちの
未来を拓くために

講師＝
西村祐二 岐阜県立高等学校教諭
内田良 名古屋大学大学院教授

第6回 9/15(火)

住まいと命と人権と
引き出し・押し出し・説得

講師＝当事者、
日本羅針盤法律事務所、
中井町議会議員、養育里親

第7回 10/20(火)

自宅に居たまま
生活の質を上げる

～ケアの訪問化へ
医療、内科・歯科等の往診、
訪問美容、訪問マッサージ等の
在宅生活を支える
(KHJ実態調査から)

第8回 11/17(火)

感覚過敏の人が
感じている世界
生きづらさを知る

講師＝当事者、家族、有識者

参考図書：SHIP! 第4号

第9回 12/15(火)

お金のこと
家族と話すには

きょうだいと家族の葛藤

講師＝兄弟姉妹、家族、有識者

参考図書：SHIP! 第4号 / たびだち108号

第10回 1/19(火)

生活保護と
ひきこもり

一步を踏み出す
当事者たちの声から

講師＝当事者、家族、
ケースワーカー、有識者

参考図書：SHIP! 第7号

第11回 2/16(火)

8050問題
介護と暮らしと発達特性

～片付けられなくても
買い物できなくても

講師＝地域包括支援センター
成年後見センター、当事者、家族

参考図書：SHIP! 第7号

第12回 3/16(火)

自分に合った
居場所(人)を探して

～自宅も居場所

講師＝当事者、家族、
地域の居場所コンシェルジュ
(昼スナック、お寺、メタバース、
書店、カウチサーフィン etc.)

参考図書：SHIP! 第8号 / たびだち106号

受講費 オンラインもしくはハイブリッド(アーカイブ有)

当事者・経験者＝1回1,500円(税込1,650円) ※第4回のみ2,000円(税込2,200円)

支援者・家族・一般＝1回3,500円(税込3,850円)

SHIP!会員フリーパス(全11回・参加可能 第4回はワークのため含まれません)

(定期購読・ネットワーク会員) 当事者8,000円(税込8,800円) それ以外の方28,000円(税込30,800円)

※会員以外の方・ニュース会員の方は別料金となります。お問い合わせください。

団体割引＝アーカイブ視聴5名様分のお申込で何名でも無料(1回につき)